

デジタル技術による福王寺の魅力発信プロジェクト

情報科学研究科 知能工学専攻
吉田 一稀 馬場 雅志

概要

2028年に開基1200年を迎える福王寺。
様々なお宝が地域の貴重な資源であることを多くの方に知っていただくために、デジタル技術によって歴史ある不動明王の3Dデータ化を行い、情報発信・活用することで、可部地域の「文化のまちづくりプロジェクト」の気運醸成を進める。



仁王像のデジタル化

1. 撮影

様々な角度から対象の全箇所が写るように撮影を行う。



2. モデル作成

撮影した画像をもとにフォトグラメトリ技術によって3Dモデルを作成する。

3. 3Dプリント

作成した3Dモデルの形状を維持したデータ量の軽量化を行い、3Dプリントを行う。

